

下笠ダムにて今年5回目の洪水調節を実施！！

平成23年7月5日 17時00分発表
九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所

筑後川上流域では梅雨前線の影響により、7月4日午前2時から翌7月5日午前1時にかけて約85mmの降雨を記録しました。

下笠ダムでは、ダムに流れ込む水量（流入量）が毎秒350立方メートル（洪水調節開始流量）に達した4日午後8時35分から、ダムへ入ってくる水量の一部を貯める操作（洪水調節）を開始しました。

この結果、最大で毎秒52立方メートルをダムに貯め、下流河川の水位上昇を軽減しました。

なお、ダムに流れ込む水量の最大は7月4日午後10時30分に毎秒503立方メートルを記録しました。

※本資料は、以下の筑後川ダム統合管理事務所ホームページに掲載しています。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/toukan/>

※速報値のため各数値は変わる場合があります。

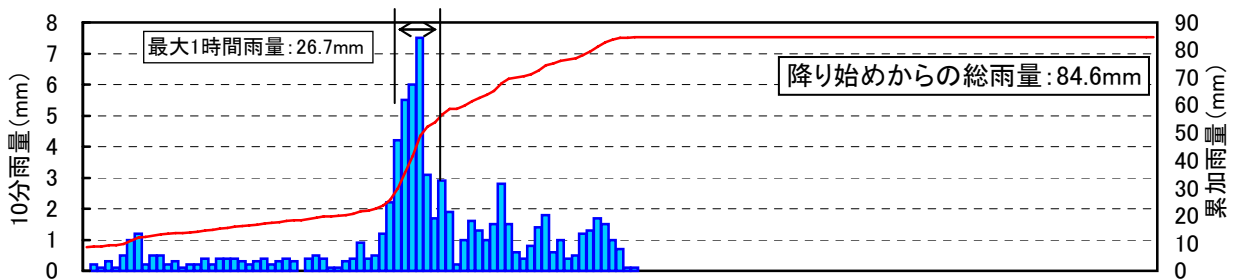
（問い合わせ先）
国土交通省九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所
副 所 長 本 多 力
TEL (0942) 39-6651 (内線 202)

ダムの洪水調節状況 下流河川の水位上昇を軽減

※速報値のため各数値は変わる場合があります



■降雨量(ダム上流域平均)



■ダムの流入量と通過量

